

---

日付: 2006-12-31 タイトル: 第1研究委員会

第1研究会では、昨年、平成15年度より、「自立支援」をテーマに検討会や施設見学・研修会を行っています。第1研究会は、サポート研の前身であるリーダー研(全国通所活動施設リーダー職員研修会)の時代から、通所施設での「日中活動支援」について、実践のなかから情報を交換し、参加者のそれぞれの現場での活動支援に役立つように「研究」「検討」をすすめる、ということを趣旨として活動を行ってきました。また、サポート研の当初からは「個別支援プログラム」について、情報交換とモデル書式の作成を中心に研究セミナーの分科会や通年の研究会を進めてきました。その「個別支援プログラム」の目的をなす課題としてあるのが「自立支援」です。中でも、単なる「介護」に留まらない支援、特に重い知的障害を持つ人についての「自立」をテーマとしてきました。一方、支援費制度の導入により、「自立支援」が、障害福祉と支援の目的として明確に位置付けられました。さらに、現在、障害者福祉の根幹について、国のレベルでグランドデザインが、提案がされています。これに対し、実際にそれぞれの施設現場で、「自立支援」として何をおこなっているのかということについては、一概には言えない状況があります。だからこそ、「自立」をどう考え、自立支援をどう位置付け、どのように取り組むのかを検討することが、現場からの発信の基礎をなすものとして重要なテーマであると考えます。そこで、第1研究会では昨年は、「自立」をどう考えるか、「自立支援」をどのようにすすめているかの検討を中心に見学や討議を行いました。16年度は、引き続き、多方面から「自立」と「自立支援」について、検討するとともに、各サービス提供の現場で自立支援をどう考え、どう取り組んでいくのかに、焦点をあて、事例検討、討議を行っていきます。

---

Copyright © NPO法人全国障害者生活支援研究会 All Right Reserved